

1. 事業の位置付け

事務事業名	ブロック塀等倒壊予防策事業		
事業担当	まちづくり政策部 建築指導課		
予算科目	01-080409-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	01	①〈安全〉 災害に強い安全なまちづくりを進める	
	02	2 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する	
根拠法令等	平塚市ブロック塀等防災工事補助金交付要綱		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
小学校の通学路に面したブロック塀などの改修が促進され、災害に強いまちになっています。		災害に強いまちづくりを推進するため、道路に面したブロック塀などによる危険度の実態調査を踏まえ、適切な改善の指導及び改修工事費の一部を助成します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	ブロック塀等改修啓発件数						単位	件
	説明・算定式	ブロック塀等の改修指導文を送付した件数 (2年に1回、回答のない市民に、再度、指導文を送付している)							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			320	780	300			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	ブロック塀等改善件数						単位	件
	説明・算定式	ブロック塀等の改修指導文を送付した件数のうち改善された件数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			20	20	20			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
所有者等への通知により、危険度の高いブロック塀の改修をお願いしたが、改善件数は、目標値を達成できなかった。									
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地震等による既存の危険なブロック塀等の倒壊を未然に防止することは、災害に強いまちづくりのために必要である。また、良好なストックの形成等、公共の観点から費用の一部を助成することは必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地震等による災害を未然に防止することは、安心安全のまちづくりに有効。また、地震等の災害はいつ発生するのか予測が困難であり、継続することが重要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	受益者負担の観点から、補助額についてはほぼ妥当なものと思われるが、今後耐震化を更に進める上で、補助額の上限等の見直しの検討が必要。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	補助対象物をより明確にし、業務の効率化を図る。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

今後に向けた課題の分析

耐震化の必要性が求められるなか、補助事業の必要性や有効性は高いといえる。しかし、市民のブロック塀等の耐震化への関心は必ずしも高いとはいえないため、更なる補助事業の普及及び耐震化の必要性の啓発が必要である。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				ブロック塀等の改善費用の一部助成	ブロック塀等の改善費用の一部助成	ブロック塀等の改善費用の一部助成		
財源内訳	国庫支出金	0	0	1,165	1,200	1,200	0	0
	県支出金	0	0	693	1,333	1,333	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,607	2,667	2,667	0	0
事業費 (A)		0	0	3,465	5,200	5,200	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	66.63				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.40	0.40	0.40	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	3,357	3,357	3,357	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	6,822	8,557	8,557	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 市民のブロック塀等の耐震化への関心は必ずしも高いとはいえないが、耐震化を図る必要性が低下したわけではない。	
平成21年度取組方針	
補助額の増額や補助対象等の拡大を図る。	
課長コメント	改善実績は目標に届かなかったが、安心・安全なまちづくりの観点から当事業を継続し、助成制度の見直し等を図りながら推進していきたい。